

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

JA 0093946

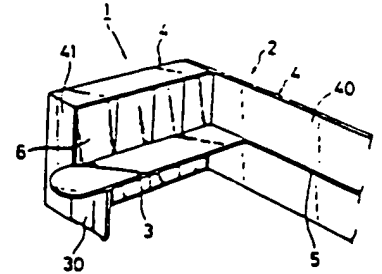
APR 1991

(54) SYSTEM PARTITION

(11) 3-93946 (A) (43) 18.4.1991 (19) JP
(21) Appl. No. 64-230168 (22) 5.9.1989
(71) YAMAHA CORP (72) MINORU MITSUOKA
(51) Int. Cl. E04B2/74.A47B5/06.A47B63/04

PURPOSE: To effectively use a space by providing a partition table movable along a partition wall, to wall partition elements so as to be displaceable to and from the latter, and by providing a foldable door for the partition elements so as to be spreadable over the table.

CONSTITUTION: Two partition elements 4 composed of a panel 40 and a storage cabinet 41 are connected together and laid in an L-like shape so as to form a partition wall 2. Further, a partition table 3 is laid being opposed to the storage cabinet 41, and being movable along a rail section 5 on the panel 40 by means of a support leg parts 30 having a caster. Further, a foldable door 6 for the storage cabinet 41 is arranged drawable over the table 3.



⑦ Int. Cl.¹

E 04 B 2/74
A 47 B 5/06
83/04
E 04 B 2/74

識別記号

5 6 1 H
5 6 1 M

庁内整理番号

6951-2E
8608-3B
6578-3B
6951-2E

⑧ 公開 平成3年(1991)4月18日

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全5頁)

⑨ 発明の名称 システムパーティション

⑩ 特 願 平1-230188

⑪ 出 願 平1(1989)9月5日

⑫ 発 明 者 笹 岡 寛

静岡県浜松市中沢町10番1号 ヤマハ株式会社内

⑬ 出 願 人 ヤマハ株式会社

静岡県浜松市中沢町10番1号

⑭ 代 理 人 弁理士 秋元 輝雄

明 細 書

1. 発明の名称

システムパーティション

2. 特許請求の範囲

(1) 2面の仕切り壁を略し字状に連続配置してなるパーティションウォール(2)と、

床面に移動可能に設ける支脚部を備え、かつ一端が前記一方の仕切り壁面に移動可能に支持されて、他方の仕切り壁面に離脱可能に配置されたパーティションテーブル(3)と、を具備し、

前記パーティションテーブルと相対する他方の仕切り壁面は、パーティションテーブルを仕切る折戸を、このパーティションテーブル上へ開閉可能にして設けていることを特徴とするシステムパーティション。

(2) 上記パーティションテーブルと相対する他方の仕切り壁面は収納部から設けられ、上記折戸が前記他方の仕切り壁面内の収納スペースを開閉可能にして設けられ、上記収納部のシステムパーティシ

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は、事務フロアなどを仕切って小部屋の事務スペースを構成するシステムパーティションに関するものである。

〔従来の技術〕

昨今の事務フロアにおいては、複数のパネル部材を連続したパーティションウォールを利用して立設されていた事務テーブルを区切り、個々の事務スペースを独立させ、作業効率の向上などが図られるようになってきている。

〔発明が解決しようとする課題〕

しかしながら、上記したパーティションウォールを利用した従来の区画方法では、個々の事務スペースの広さが固定されたものとなってしまうため、他の作業スペースが必要となった場合や小人数での簡単な打合せなどを行おうとしても、その場では作業や打合せに合った事務スペースの拡大や収縮ができず、他のスペースとして会議室

などを利用しなければならないという不都合な点があった。

そこで本発明は、個々の事務スペースの区画が行えらるとともに、事務スペースの拡大が容易に行えるようにすること、第2図とし、事務フロアなどの空間の有効利用を図ることを目的とする。

【問題を解決するための手段】

本発明は、上記した問題を考慮してなされたもので、2面の仕切り要素を略し字状に連続配置してなるパーティションウォール(2)と、床面に移動可能に設ける支脚部を備え、かつ一端が前記一方の仕切り要素に移動可能に支持されて、他方の仕切り要素に離脱可能に配置されたパーティションテーブル(3)と、を具備し、前記パーティションテーブルと相対する他方の仕切り要素は、パーティションテーブルを仕切る折戸を、このパーティションテーブル上へ開閉可能にして設けていることを特徴とするシステムパーティションを提供して、上記問題を解決し目的を達成するものである。

の仕切り要素4、4を略し字状に連続配置したもので、一方の仕切り要素はパネル40からなり、他方の仕切り要素は内部を収納部とした収納キャビネット41から構成されている。

上記パーティションテーブル3は、収納キャビネット41からなる仕切り要素4に相対するように配置されている。そしてキャスターを介して床面に移動可能に設ける支脚部30を一端に備えるとともに、他端がパネル40からなる一方の仕切り要素4の幅方向に亘って設けられたレール部5に移動可能に支持されている。すなわち前記パーティションテーブル3は、収納キャビネット41に設けられるように配置できるとともにパネル40に沿って移動させることができる。

また上記収納キャビネット41は少なくともパーティションテーブル3の高さで上下に2分割されていて、上部側の収納部部分が折戸8によって開閉可能に覆われている。そして前記折戸8はパーティションテーブル3上に引き出すように展開することができ、この折戸8によってパーティ

ション

ションテーブル3の上部側が他方のスペースに対して仕切られるようになる。

【実施例】

つぎに、本発明を第1図から第7図に示す実施例に基づいて詳細に説明する。

図中1はシステムパーティションで、該システムパーティション1は、事務スペースのほぼ2方を囲むパーティションウォール2と、このパーティションウォール2に取り付けられたパーティションテーブル3とを備えたものである。

そして上記パーティションウォール2は、2面

ションテーブル3の上部側が他方のスペースに対して仕切られるようになる。

この構造によってシステムパーティション1は、第1図に示すようにパーティションテーブル3を収納キャビネット41側に配置した状態で一人用の事務スペースとなり、上述したように折戸8を手前へ展開して他方スペースとの区切りがでるとともに、収納キャビネット41を前面で開放できる(第2図参照)。

第3図に示すように、パーティションテーブル3をパネル40に沿って移動させて収納キャビネット41から出すと、人員の前方をこのパーティションテーブル3からなる作業スペースとし、背後を収納キャビネット41からなる収納スペースとした空間がこのシステムパーティション1によって構成される。そして第4図に示すように、前記パーティションテーブル3の位置を適宜に選択することにより、このパーティションテーブル3を囲にして小人数が対面状態で作業できる空間が構成される。なお、この実施例にあって

2)

ル上
ーブ
器ス
切り
ーブ
る。
、こ
能な
空間

実態

スタ
二万
パー
ティ

2面

スに對

ン1
ーブル
3で一
こ折戸
りがで
面で開

ーブル
キャビ
のパー
ースと
収納ス
ション
すよう
を適宜
ンター
できる
あって

は、折戸 側方に展開可能としたが、パーティ
ションテーブルの中央部に引出されるように展
開して仕切るものであってもよい。

第5図と第8図に示すように、システムパー
ティション1において、パーティションウォール2
は複数の仕切り要素4を略コ字状に連続配置した
構成とすることも可能である。この図示された実
施例にあっては、他のパーティション7と組み合
わせた状態が示されており、略コ字状に配置した
3面の仕切り要素4はそれぞれパネル42、4
3、44からなり、平行に相対したパネル42、
44には上記折戸8が設けられるとともに、パー
ティションテーブル3が対応して配置され、さら
には中間のパネル43が前記パーティションテー
ブル3それぞれを移動可能に支持している。第5
図に示すように略コ字状のパーティションウォ
ール2によって囲まれた空間では人員が背中合わせ
状態で位置し、折戸8の選択的な利用によって適
宜な広さの作業スペースに区画できる。

第8図は使用状態の他のバリエーションを示し

て配置してなるパーティションウォールと、床面
に移動可能に設けられた支脚部を備え、かつ一端が前
記一方の仕切り要素に移動可能に支持されて、他
方の仕切り要素に離脱可能に配置されたパーティ
ションテーブルと、を具備し、前記パーティシ
ョンテーブルと相対する他方の仕切り要素は、パー
ティションテーブルを仕切る折戸を、このパー
ティションテーブル上へ展開可能にして設けてい
るので、フロアなどの空間を小区画のスペース
に、さらには折戸によって人員ごとのスペースに
区画できるとともに、個々の事務スペースにあっ
ては、各個人の事務作業に適した空間がパーティ
ションテーブルの移動によって簡単に得られ、こ
のため個々の事務スペースの有効利用が図れ、換
いてはフロア全体の空間の有効利用が図れるな
ど、実用性にすぐれた効果を奏するものである。

4. 図面の簡単な説明

第1図から第4図は本発明に係るシステムパー
ティションの第1の実施例を示すもので、第1図
はパーティションテーブルを収納キャビネット側

において、パーティションテーブル3をパネル43
の中央で付合せるとともに、上記パーティ
ション7側に配置された多数のテーブル8と合わ
せて広いテーブルを構成し、全体として会議室と
しての応用例を示す。

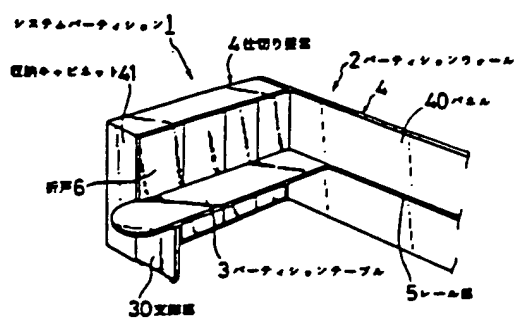
第7図は上記第5図、第8図に示したように
パーティションウォール2を略コ字状としたシス
テムパーティション1の他の例で、平行に相対す
る仕切り要素4は、第1図から第4図に示すこ
とく折戸8を備えた収納キャビネット45、45か
ら構成されている。そして上記実施例と同様に、
前記折戸8によって個々の仕切りが行えること
に、パーティションテーブル3を付合せるよ
うにした利用も可能である。なお、パーティシ
ョン7はシステムパーティション1における仕切り
要素4に対応するように、収納キャビネットとし
た面を備えている。

〔発明の効果〕

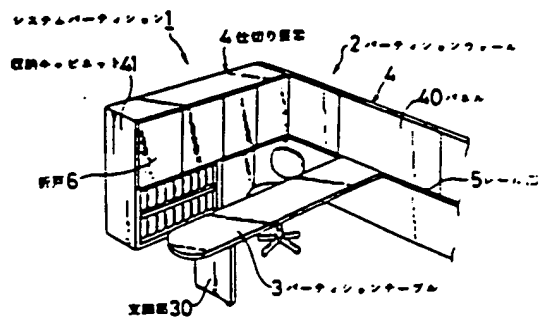
以上説明したように、本発明のシステムパー
ティションは、2面の仕切り要素を略コ字状に連

に配置した状態を示す説明図、第2図は折戸を開
き側方との区画を隔った状態を示す説明図、第3
図と第4図はパーティションテーブルを移動させ
た状態を示す説明図、第5図から第7図は他の実
施例を示すもので、第5図はパーティションワ
ールを略コ字状とした状態を示す説明図、第6
図は他の用途への応用状態を示す説明図、第7図
は相対する仕切り要素を収納キャビネットとし
た例を示す説明図である。

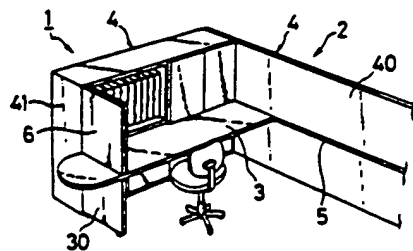
- 1ーシステムパーティション
- 2ーパーティションウォール
- 3ーパーティションテーブル
- 30ー支脚部
- 4ー仕切り要素
- 40、42、43、44ーパネル
- 41、45ー収納キャビネット
- 5ーレール部
- 6ー折戸



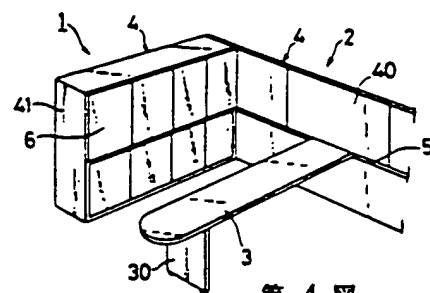
第 1 図



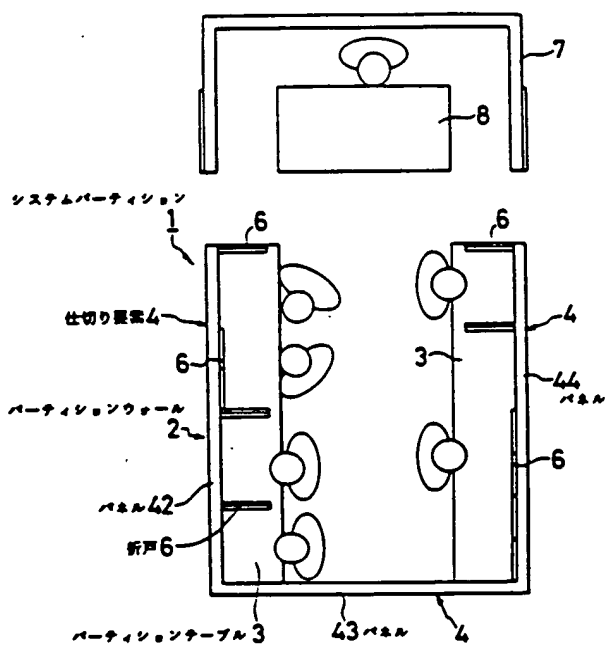
第 3 図



第 2 図



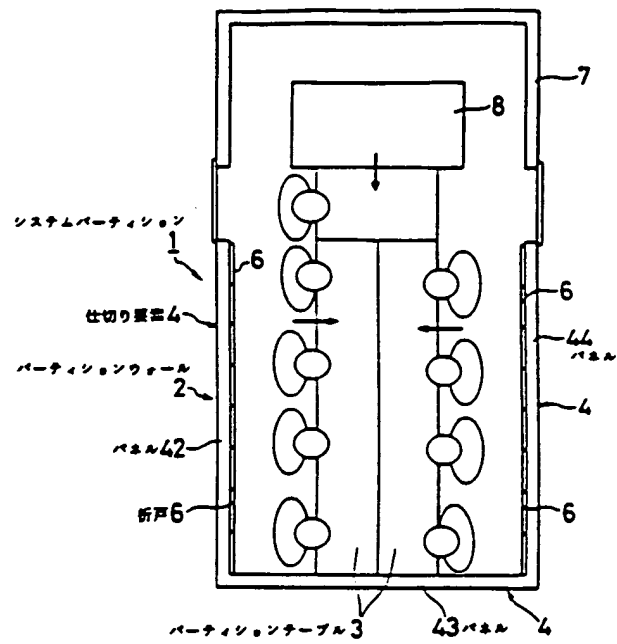
第 4 図



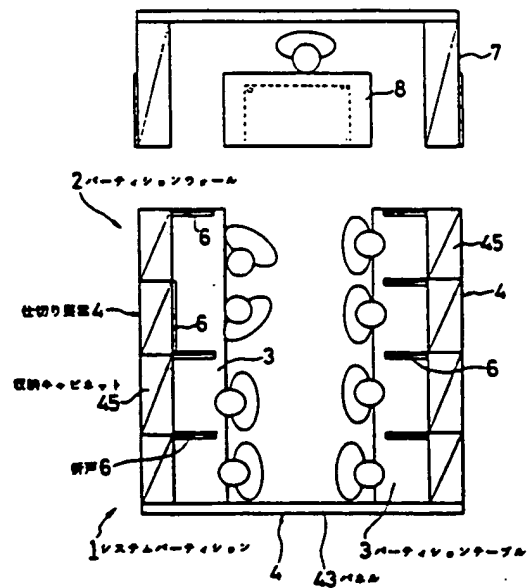
第 5 図

シオンラール
10パネル
5レール区

40
5



第 6 図



第 7 図